

学校に残されていた資料から、 地域の歴史を読み取ろう

みなさんが通っている学校では、毎日のできごとを先生方が「学校日誌」に書き残しています。

過去の学校日誌を読むと、現代の私たちにとっての「歴史的事実」が、当時の人々にとっては「今ここで起きているできごと」であったことが実感できます。

大正時代の小学校の学校日誌を実際に触って、調査して、大学での歴史学研究を体験してみましよう！

地域にとっての大発見が見つかるかもしれません。

ようこそ
大学の研究室へ！



開催日時：**2018年7月28日(土)**

10時～17時(受付9:30～)

実施場所：宮城学院女子大学 講義館

定員：中学生・高校生25名
(保護者の方もご同伴いただけます)

参加費：無料(受講生には昼食をご用意します。
アレルギーのある方はご持参ください)

講師：大平 聡
(宮城学院女子大学人間文化学科教授)

申込期日：2018年7月13日(金)まで
(定員になり次第締め切ります)

参加申込

インターネットからお申し込みください。

⇒JSPS日本学術振興会

ひらめき☆ときめきサイエンスHP

<http://www.jsps.go.jp/hirameki/>

お問合せ先



宮城学院女子大学

教育研究支援グループ

仙台市青葉区桜ヶ丘9-1-1

TEL. **022-279-4698**

E-mail. syomu@mgu.ac.jp



～ようこそ大学の研究室へ～

KAKENHI

JAPAN SOCIETY FOR THE PROMOTION OF SCIENCE
日本学術振興会